

平成27、28年度元気グループコーディネート事業

## モデル地区：布施 三・四会

### ポイント

布施駅北部三番街商店街と四番街商店街を中心とした若手有志が集まり、布施駅北部地区の活性化に向けた研修およびイベントの企画運営を実施した。

### 【概要】

布施駅北部の三番街商店街と四番街商店街を中心とした9店舗(三番街3軒、四番街5軒、その他1軒)が商店街の垣根を越えてグループを結成し、平成27年度から平成28年度までの2年間、当コーディネート事業に応募。

### 【効果】

平成27年度は、講義型研修とワークショップ研修を通じて、三・四番街商店街の強みや弱み、短期(1~2年以内)・中期(2~5年以内)・長期(5~10年以内)期間にそれぞれ実現させたい事業等について、商店主間で意識共有を行った。

平成28年度は、平成27年度のコーディネートを踏まえて、将来的な継続顧客層の獲得に向けた第一歩として、小学校低学年を主要対象とし、商店街をスタンプラリー形式でめぐるイベント「ブランドーリにがおえクエスト」を平成28年10月22日(日)に開催した。

イベントに参加した子どもの保護者に対し、参加店舗で商品と引き換えることができるクーポン券を渡すなどの工夫をしたことで、消費者がこれまで訪れたことのない店舗へ足を向け、店主や商品の魅力を知るきっかけとなった点で、たいへん意義深いものであり、事実、参加者からは「知らない店舗を知るきっかけとなった」、「これまで行ったことない個店の製品を知られてよい」等の声がきかれた。

しかしながら、当イベントは三・四会にとって、初めて自分たちで話し合いを重ねながら企画し、役割分担を決めながら実施したものであり、不慣れな事業準備における一部進捗遅延や、当メンバーには生鮮を扱う店舗が多いためにイベント開催時に店舗から離れることが難しく、事務局運営が出来なかった、幅広く効果的に告知することの難しさ等の課題が明らかとなった。

メンバーは今回の課題をクリアすべく今年度中に2回目のイベント実施に意欲的で、次回のイベントを平成29年3月4日に開催することとなった。事業実施に向けては、メンバー間のコミュニケーションをより密なものとしながら、役割分担やイベント内容の見直し(メンバーが参加しやすい午後2時からと3時からの2部制とする、アンケートを実施する等)、事務局機能の当番制(コアメンバー以外に他の組合員、役員等にも協力を呼び掛け、事務局を交代制に

する等1回目の課題の解決を図る。

[イベント「ブランドーリにがお絵クエスト」概要]

- ・開催日時：平成28年10月22日（日）13時～15時
- ・開催場所：布施駅北部三番街・四番街商店街近辺
- ・対象：小学校2年生以下の子どもとその保護者
- ・参加実績：26名（※保護者を含まない子どもたちのみをカウントした実績）



2回目[イベント「ブランドーリにがお絵クエスト」概要]

- ・開催日時：平成29年3月4日（土）14時～16時
- ・開催場所：布施駅北部三番街・四番街商店街近辺
- ・対象：小学生以下の子どもとその保護者
- ・募集人数：55名（第一部：30名 第二部：25名）  
（※保護者を含まない子どもたちのみをカウントした実績）

